

## 令和 8 年度 市政懇談会 開催議事録

開催日時：令和 8 年 6 月 16 日（火）午前 10 時 30 分～正午

開催場所：地域医療センターかさま行政棟 会議室

出席者：25 名

### 《意見交換》

- 1 運動するためのきっかけづくりについて
- 2 ヘルスロードの活性化について
- 3 定年退職後のサポートについて
- 4 趣味をいかした健康づくりについて
- 5 高齢者が集う場所の創出について
- 6 調理室について
- 7 ゴミ袋について
- 8 外国人について
- 9 ムトトのもりについて
- 10 学童のエアコンについて
- 11 健康遊具の整備について
- 12 市道の排水について
- 13 デマンドタクシーについて
- 14 行政区制度について

### 1 運動するためのきっかけづくりについて

#### 【意見等】

運動と食は大事なことだと思うが、年齢を重ねるにつれ、運動するためのきっかけが少なくなってしまう。家族が誘ったり、一人暮らしの方と声をかけ合ったりするなど、何かしらのきっかけがあるとよいのでは。また、運動が好きでなくても、会いたい人や食べ物など、プラスアルファのモチベーションがあるとよい。続けるには継続させるための目標が必要である。

#### 【回答】

自ら進んで外に出て運動できる方はよいが、運動する機会がない方に、どのようにして外に出てもらうかが課題である。市としてもきっかけづくりに取り組んでいきたい。

### 2 ヘルスロードの活性化について

#### 【意見等】

ヘルスロードにはトイレやイスがあり、散歩コースとしては非常によいが、ヘルスロードの活性化がされていない。また、認知度も低いと感じる。ヘルスロードを利用した際にポイントなどをつける、周辺飲食店で割引きを受けられるなどの特典があるとよいのでは。

【回答】

ヘルスロードは確かに目立たないと感じることがある。以前は、市でも歩くことでポイントがたまる事業を行っていたが、その後、県でも同様の事業を開始したため、県の事業に切り替えた。約7年前の話なので、今の時代に何が合うのかなど検討していきたい。

### 3 定年退職後のサポートについて

【意見等】

定年退職後の方たちが、ずっと家にこもってしまい、生活や心が崩れ、認知症になってしまう心配もある。

【回答】

働き続けることが健康を守ることのひとつであり、働く意欲がある方に、働く場の提供をすることは大切なことだと思う。週2、3回でも働くことによって健康を維持している方はいる。

定年退職した方を外に出すためにインセンティブのようなものを構築すると変わると思う。退職した際に、どのようにして次の目標を見つけてもらうかも大切である。

### 4 趣味をいかした健康づくりについて

【意見等】

公民館のイベントに参加することを楽しみにがんばっている。

【回答】

趣味をいかした健康づくりはよいと思う。何かに取り組むことは、精神的な健康にもつながると思う。

### 5 高齢者が集う場所の創出について

【意見等】

音楽を聴きながらお茶を楽しんだり、体を動かしたりできるように、気軽に高齢者が集える場所がほしい。健康や認知症に関するプログラムも開催したらよいと思う。

【回答】

確かにそのとおりであると思う。外へ出るきっかけづくりとしても検討していきたい。

### 6 調理室について

【意見等】

市内施設の調理室を利用するが、利用料が以前と比べて高くて使いづらい。また、使用頻度が少ないと、調理器具が錆びているなどで使えないこともあるため、しっかりと整備してほしい。

【回答】

確認する。

補足情報：一部、民間運営を行う施設の調理室利用料については、サービス内容を踏まえて料金設定を行っています。

### 7 ゴミ袋について

【意見等】

市内のゴミ袋の現状について教えていただきたい。

【回答】

昨年の今の時期以上の供給はしているため、当面は問題ない。

## 8 外国人について

【意見等】

外国人が多くなっていることが気になる。

【回答】

市内には外国人が約 1,400 人いる。気になることがあれば、市役所に連絡いただきたい。

## 9 ムトトのもりについて

【意見等】

年齢制限があるにも関わらず、小学校高学年の子どもたちが駆け回っているので困っている。

【回答】

常時、施設を見ることは難しいが、見回りの際の声かけは必要であると思う。

## 10 学童のエアコンについて

【意見等】

学童のエアコンが古く、効きが悪いところがある。

【回答】

状況を確認する。

補足情報：市では毎年公設児童クラブの空調設備保守点検としてすべてのエアコンの清掃・点検を実施しています。今後、部屋全体が快適な温度を保てるような対策を検討していきます。

## 11 健康遊具の整備について

【意見等】

海外では、公園で高齢者が健康遊具で遊び、子どもがその近くで遊ぶようなところを見る。高齢者と子どもが一緒に楽しめる場所を整備してほしい。

【回答】

私も施設を見たことがあり、市内にも各地区に 1 か所ずつでも整備できるとよいと考えている。

## 12 市道の排水について

【意見等】

台風の際に側溝の水があふれて家の敷地内に流入したため、市で何か対応できないか。

【回答】

現地を確認する。

補足情報：今年度、横断管の工事实施を予定しています。

### 1 3 デマンドタクシーについて

#### 【意見等】

運転手不足もあるのか、デマンドタクシーの予約が取りにくい状況である。また、運転マナーも気になる。

#### 【回答】

運転手不足というよりは、需要と供給のバランスの問題であると思う。需要が伸びているため、待たせないようにするためには台数を増やすしかない。今 10 台でやっているが 12 台くらいにすると予約が取れないというのはなくなるのではないか。動向を見ながら台数について検討していく。また、運転マナーについては、運行会社に意見を伝える。安全運転についても指導する。

### 1 4 行政区制度について

#### 【意見等】

一人暮らし、高齢の夫婦が増えているため、区を抜ける人が増えてきている。今後、行政区制度は成り立つのか。

#### 【回答】

笠間市全体の行政区への加入率は 7 割を切っており、行政区の役割が変わりつつある。今後どのようにしていくか結論は出ていないが、全国の自治体も同じような状況である。行政区の負担をなくすため、広報かさをスマホ版にするなどの電子化の取り組みや、防犯灯の管理を市に移管するなど取り組みを進めていきたい。ごみ集積所のあり方や消防後援会などについても整理していきたい。